

# 阿南町社会福祉協議会

第112号

# まめだかな？

長野県下伊那郡阿南町西條709 「おげんきサルビアの郷」内  
TEL (0260) 22-3151



タタッタッタッタッタタララ  
ラ♪朝の連ドラで聞き慣れた  
軽快なBGMに合わせ、秋の仮  
装タスキリレー用意スタート！  
衣装台には着物に帯、下駄に足  
袋、かつらに和傘、化粧品まで  
様々な仮装グッズが並べられて  
います。どれにしようかと皆さ  
ん悩みながら選んでいきます。仮

サルビア通信

## 爆笑！ 仮装タスキリレー

装モデルは  
職員です。  
はじめは  
やつぱり襦  
袢でしょう  
か。じゃ

あ次は着物に帯、次  
はうーん…色々悩みま  
すね。「えっ、それ選  
ぶの？」といったものから「な  
るほど〜似合う似合う」「かわ  
いいね」と反応も様々です。「も  
うちよっとしやがんで、こうこ  
う」皆さんやつぱり着付けはお  
手の物で、競技も終盤です。足  
りないものは何でしょう？お化  
粧やひげ、金髪のかつら…みな  
さん大爆笑。最後にパニコレな  
らぬサルビアコレクション、サ  
ルコレでウォーキング。拍手喝  
采の中、勝敗は…？うーん。面  
白いからこっちの勝ち！みなさ  
ん大いに笑った運動の秋、芸術  
の秋でしたね。

特別ゲストでモデルを引き受  
けてくださった利用者さん、阿  
南高の生徒さんありがとうございます。  
第二回も乞うご期待！

(木村 一晃)





グループホームまめだかな

# まめだより

## 初秋のある午後の光景

こんにちは、グループホームまめだかなです。今年の夏は例年になく暑く九月になっても残暑が厳しい日が続きましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて、まめだかなでは夏前に社協の會長が持つてきてくれた朝顔の苗を、玄関側から入る西日を防げるように、プランターに植えました。今年はとても暑い日が続いたので枯れてしまうのではと思うこともありましたが、水やりをしていくうちにどんどん伸びて窓を覆うほどの立派なグリーンカーテンになりました。どうやら新しい品種が入っていたのか、珍しい色の朝顔も咲いています。おやつ時間にプチ外出「あの葉っぱの陰に咲いとるに」珍しい色の朝顔「だなあ」とおしゃべりしながらみんなでお茶を飲み、外の風に当たりにながら暑さの続くなかでの涼しげなひとときを過ごしました。

(成瀬 節子)



今回はもうひとつ報告しておかなければなりません。

リスク管理上の問題として「転倒事故」が続き、救急車を呼ぶ事態が発生しました。

当施設では、歩きたいご利用者様を拘束などによって歩けない状況におくことは一切していませんので、施設内を自由に歩くなか、特に夜間帯などは転倒などのリスクが高まります。しかし、事故は避けなければなりません。本人たちの自由な行動欲求を遮ればリスクは減るがストレスを生み、自由意思を尊重するとリスクが高まらざるを得ない矛盾を抱えながら、今後も転倒等のリスクを職員一丸となって注意していきたいと思えます。

阿南町にお住まいの皆様へ

# 平成25年度阿南町社会福祉協議会の 会費納入について（お願い）

社会福祉法人阿南町社会福祉協議会

会長 松下 俊一

秋冷の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当協議会の活動に対してご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、当協議会では地域福祉（ボランティア活動、移送サービス、墓守サービス等）の推進を円滑に行うため、毎年阿南町にお住まいの皆様を会員として会費の納入をお願いしております。つきましては、前年に引き続き、下記のとおり会費を納入くださいますよう、ご協力をお願い致します。

記

## 一、納入期間

平成25年11月1日（金）

～30日（土）

## 二、対象者

町内にお住まいの20歳以上の方

## 三、納入金額

お1人 200円

## 四、納入方法

各組長さんに集金袋にて組ごとに取りまとめをお願いしています。集金袋には取りまとめ票が添付してあ

りますので、名簿に会費を納入した方の氏名を1名ずつご記入下さい。

（ご家族合わせて納入の方も個人ごとにお願ひします）

## 社協会費に関するQ&A

### Q 社会福祉協議会って何？

**A** 社会福祉協議会（社協）は、社会福祉法第109条の規定に基づいて社会福祉事業を行う社会福祉法人です。

介護保険制度により、介護サービス事業所としての事業が大きいく注目されるようになりましたが、社協の根本には地域支援事業があります。

社協の活動は、町民の皆様が会員となり、住民参加を基本に自治会、民生児童委員、ボランティア団体のほか、行政や医療

福祉施設などと連携し、さまざまなニーズに応じて地域福祉を推進していくことを目的としています。



### Q 社協として介護保険事業以外でやっていることは何？

**A** 介護保険制度で行っている訪問介護（ヘルパー）・



通所介護（デイサービス）・居宅介護支援（ケアマネージャー）・認知症対応型共同生活介護（グループホーム）等の事業以外に、以下のような様々な地域支援事業を行っています。

### \*地域住民支援事業

- ・老人クラブ連合会
- ・身体障害者福祉協会
- ・ボランティアアグループ支援（ボランティア大会開催等）
- ・子育て支援（おもちゃ図書館開館、交流イベント開催）
- ・移送サービス（福祉有償連送事業）
- ・墓守サービス
- ・福祉ベッド貸出（介護保険外）
- ・生活福祉資金貸付業務
- ・宅配療育音楽指導（各地区公民館等）
- ・社協報「まめだかな？」発行、全戸配布



### \*町受託事業

- ・元気老人デイサービス（深見・和合）
- ・軽度生活援助員（ヘルパー）
- ・配食サービス（個別内容のお弁当）
- ・安心コール（独居高齢者安否確認）
- ・生活支援ハウスの入居者支援、管理・運営

### \*障害者総合支援事業

- ・障害者移動支援（通院送迎等）

## Q 社協会費って何？

- ・障害者生活支援（ヘルパー）
- ・ケアホーム「木の葉のさきやき」・地域活動支援センター「かざぐるま」

### ☆会費の用途

社会福祉協議会の運営

において、理事・監事（役員）及び評議員を置き、その会議において協議し承認を行うこととなっており、役員・評議員は町内各地区の有識者、各種団体代表、民生児童委員等から選任されています。つまり、町民の皆様が会員であり、その代表が役員や評議員として運営に関わり、という形になっています。

また、社協の活動内容や地域の話題等を取り上げ周知・広報活動に努めるものとして、社協報「まめだかな？」を発行し、全戸配布しています。

地域住民の皆様からの会費が、役員・評議員の報酬等や広報活動、そして地域支援事業の推進等、社会福祉協議会の法人運営の財源となっています。



# まめな人達 No.34

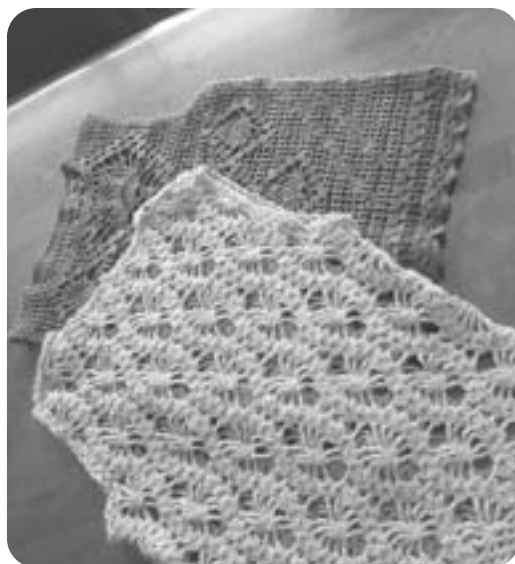
このコーナーでは、阿南町で  
元気に過ごしている  
「まめな人達」を紹介します。



台風一過の翌日さわやかな秋晴れの中お訪ねしたのは、平久にお住いの熊谷つるさん（九十）のお宅です。帯川生まれという共通点があり、すぐに打ち解けた話がありました。二十四歳で平久へ嫁いで来てからとにかく働いたとの話、平久から月ヶ島に行く道端に百三十もの田んぼを作っていて、春先には一ヶ月かけて田植えをし「降っても照っても働くなあ」と周りからは言われたが「それでもせんと終わらんかったんな、でもそのお陰で今でも健康だてなあ」と話すつるさん、姿勢がよく動作も素早く九十歳という年齢を感じません。元気の秘

訣を聞いてみることにしました。まずは運動、ゲートボールが好きで月に二回の町内の試合は勿論の事、いろんな大会で選手として活躍し、先日茅野で行われた南信大会に出場されたそうです。続いて創作、革工芸と編み物が趣味だそうです。作品を見せてもらいました。革工芸は泰阜の先生が平久で月一回教室を開いてくださり、習いはじめて十四年目つるさんの腕前はプロ並みでした。ツルツルの革面に小さな点をコツコツ打込み絵柄にし、その後色付けをするそうです。ほとんどが人に頼まれて作っているそうで（作品を見ると頼む人の気持ちがわかります）、制作には二カ月位かかるそうです。

編み物は細い毛糸をひと編みひと編みも大変ですが、網目を計算するので頭をととても使うそうです。こちらも制作には三ヶ月位かかるのですが、編み上げた洋服は欲しい人にあげてしまうそうです。どちらも手先が器用でないといけない



と、細かい作業が好きなのはボケ防止になっていると本人も話していましたが…自分も老眼になり細かい作業が苦手になっている現状、気を付けなきゃと思いました。写真が白黒なのが残念ですが、色遣いが上手でとてもお洒落なつるさん、いつまでも元気で長生きして下さいね。



社協入口の向かい側にある畑が、毎年秋になると美しいドーム菊でいっぱいになります。何種類も植えてあり黄色系が四種類、赤系が三種類、白も一種類あり開花時期に多少のズレがあるので、十月上旬から十一月中旬ころまで楽しめます。菊は化学肥料を嫌うとのことで、春先に大量の落葉を入れ畑作りをして、苗の時はたった一本ですが徐々に珠状に枝葉が増えていき開花時には直径五十〜六十センチの見事なドーム菊になります。管理育成をしているのは深見にお住いの佐々木春三さん、菊が咲き始めると植木鉢に移植し町内の店舗や施設をまわって飾っているようです。田上方面に来られた際はぜひ、立ち寄ってみてください。



10月17日



9月30日



8月12日



7月1日

## 編集後記

暑かった夏も終わり実りの秋を満喫している今日この頃、あとは去年不作で食えることができなかった松茸が食べられたら最高なんだけとあ。さて、先日見た長期予報では、今年の冬は平年より寒いとの予報、夏が

暑ければせめて冬は暖冬になればよと不満を持つのは私だけでしょうか。早いもので今年も残すとこ二カ月、終いよければ…の言葉のようにラストスパート頑張らねば、まずは暖かい今のうちから自宅の窓周りから大掃除をはじめないと！口だけになりませんように。

(近藤 幹雄)

## おもちゃ図書館年末年始休館のお知らせ

日頃はたくさんの方にご来館頂き、誠にありがとうございます。年末年始に伴い、以下の期間は休館日とさせていただきます。

**12月24日(火)～平成26年1月10日(金)**

なお、来年最初の開館日は1月14日(火)となります。

**予告** 来年2月に、節分会(年取り)イベントを開催予定です。詳細は、年明け1月1日号の広報でお知らせいたします。お楽しみに！

## 寄贈の御礼

- 藤澤永子様(早稲田)よりタオルを沢山いただきました。有効に利用させていただきます。有難う御座いました。
- 平成25年度7～9月、19名の方から野菜等の食材を頂きました。デイサービスの昼食や配食サービス弁当の貴重な材料として余すところなく使わせていただきました。有難う御座いました。

